

～高丸山の森づくり情報～



遊学の森便り

第 214 号
250331

3月の遊学の森のようす



3月中旬の高丸山です。まさか雪が積もっていると
は思わなかった日の駐車場。朝は真っ白でした。



左と同じ日の午後。天気よく、気温もあがったので、
すっかり雪が解けてしまいました。



雪歩きだ、と思いながら、今年最後であろう雪道
を踏みしめます。今冬は雪歩きが多かったです。



雪はあれど、木々の枝先が赤っぽくなっています。
春本番まであと少し。新緑が楽しみです。



つららがありました。日中は暖かくなってきまし
たが、朝晩はまだまだ寒いようです。



ミツマタの花がそろそろ咲き始めるようです。ハ
チの巣のようなつぼみがひとつづつ開きます。

■森づくり活動など報告

●活動期間 3月1日～31日

| 区画管理 | 日付 | 被害箇所 | 内容 |
|-----------------|--------------|------------|---|
| 獣害被害防除 ネット修復 | 3月 2日 21日 | 6か所 9か所 | <p>森づくり区画の外周を囲うネットの見回りと、被害報告です。先月に引き続き、雪が降り積もる日があったのですが、被害は少なめです。被害内容はネットの噛み切りが多数。(右写真)すべて修繕済みです。</p> <p>いよいよ春本番になります。動物たちも活発になるころです。引き続き見回りを続けていきます。</p> |



●春以降、森づくり区画での作業が始まります。ボランティアグループのみなさん、ぜひ森づくりにお越しください。お待ちしております。

■トピックス

●春はもうすぐそこ。3月の山のように

冬から春へ移り変わる3月。例年だと、3月中旬から気温が上がり始めるのですが、今年は気温が低めで、雪が降ったりしました。一気に気温が上がった時もあったのですが、三寒四温のとおり、寒かったり暖かだったりです。けれども、生き物たちの時計は春のようで、少しずつ動きがみられます。山の中を歩くと、ウグイスから、シジュウカラ、ヒガラ、ヤマガラ、ミソサザイなど鳥の鳴き声にがにぎやかになり、植物たちも葉っぱや花を開き始めています。ふれあい館にもツバメが帰ってきて、春がやってきたなあと感じます。



赤い何かが垂れているな~と思って、写真を撮りました(右に続く)



よく見ると、ハンノキの仲間の雄花でした。葉のない今の時期、よく目立ちます



アセビの花芽。もう少しすると、白くてかわいい花が見られます



ヤナギの花と葉が開き始めていました。花のピンクの色がかわいいです



ミズメの幹に穴が開いています。キツツキの仕業です。ミズメは虫に入られやすいのか、よく穴を開けられます



高丸山駐車場に向かう道路では、土砂がよく落ちています。走行注意です

徳島県立高丸山 千年の森ふれあい館 (指定管理者: 一般社団法人かみかつ里山倶楽部)
 〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL: 0885-44-6680 E-mail: sennennomori@kkcatv.jp
 ※本紙は、千年の森 HP にフルカラーでアップしています <http://www.1000nen.biz-awa.jp>